

平成 30 年度 国内需要安定化事業
「ツーリズム EXPO ジャパン 2018 出展業務」
企画公募型コンペティション 仕様書

平成 30 年 6 月



1 業務の目的

沖縄県及び一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、「OCVB」という。）は9月20日～23日の期間で開催予定である世界最大級の旅の祭典「ツーリズム EXPO ジャパン 2018」に出展する。沖縄観光ブランド「Be.Okinawa」（※1）の価値観に沿った、かけがえのない貴重な時間を過ごす新しい沖縄旅行のスタイル「Day0」（※2）を主軸に、首都圏におけるニーズに応じた沖縄ならではの価値を見出し、新しい沖縄旅行の魅力を「ツーリズム EXPO ジャパン 2018」という大型イベントの特性を十分に活かし、需要喚起から行動喚起を促すプロモーションを実施する。

実際に沖縄に訪れているように感じさせるブース展開及び来場者それぞれが自分なりの旅を見出せる演出を行い、沖縄における様々なコンテンツを首都圏在住で旅に関心の高い層へ向け発信し、その魅力に直に触れる機会を創出する。本業務においては、当該催事出展における沖縄観光ブースの総合演出、運営並びに効果的な展開を図ることを目的とする。

※1、※2 「Be.Okinawa」、「Day0」についての詳細は別添資料参照。

2 業務の概要

本業務は、「ツーリズム EXPO ジャパン 2018」を活用し、沖縄の魅力に直に触れる機会を創出し、沖縄ブースにおいて来場者一人ひとりが楽しめ、かつ、多くの来場者を惹きつけ、印象に残るブース展開をすることで旅行需要の喚起を促すための総合演出を行う。

3 イベント詳細

名 称：ツーリズム EXPO ジャパン 2018

主 催：公益社団法人 日本観光振興協会
一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）
日本政府観光局（JNTO）

日 程：2018年9月20日（木）～23日（日）／4日間

9月20日（木）展示会 [業界・プレス日]

9月21日（金）展示会 [業界・プレス日]

9月22日（土）展示会 [一般日]（オープニングセレモニー、表彰式）

9月23日（日）展示会 [一般日]

※9月20日（木）・21日（金）は業界関係者、プレスのみ入場

会 場：東京ビッグサイト 東展示場棟全館、会議等
東京都江東区有明 3-11-1

ウェブサイト：<http://t-expo.jp/>

出展ブースの展開日程、作業期間

9月18日（火） 作業期間（9：00～20：00） ※20：00～23：00 は有料

9月19日（水） 作業期間（9：00～20：00） ※20：00～23：00 は有料

9月20日（木） 業界日（B to B） 10：00～18：00 作業期間（8：00～9：30）

9月21日（金） 業界日（B to B） 10：00～18：00 作業期間（8：00～9：30）

9月22日（土） 一般日（B to C） 10：00～18：00 作業期間（8：00～9：30）

9月23日（日） 一般日（B to C） 10：00～18：00 作業期間（8：00～9：30）

撤去作業期間（17：00～21：00） ※21：00～23：00 は有料

4 業務委託の内容

業務委託の内容は次のとおりとする。

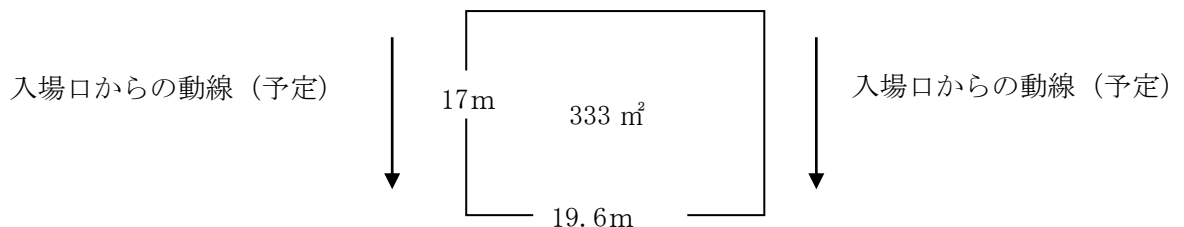
- (1) 沖縄観光ブースレイアウト作成及び空間演出。
- (2) ブース運営及び管理。
- (3) ブース内で実施するステージイベント、ワークショップの管理運営。
- (4) 抽選会をフックとしたアンケートの実施。
- (5) 具体的な効果測定を図る手法の提案。
- (6) 委託事業全体を統括する担当者 1 名以上の配置。
- (7) 業務完了報告書の作成。
- (8) その他、業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務。

5 企画提案内容

業務の目的を遂行するため業務目的に添った効果的な展開内容を提案すること。沖縄観光ブースについての詳細は下記のとおりとする。

【沖縄観光ブース詳細】

- (1) 沖縄観光ブーススペース 1 スペース $9\text{ m}^2 \times 37$ スペース 333 m^2



- (2) レイアウト割合 37 小間を 100%とした場合
- 沖縄本島及び離島観光情報コーナー 60%
(国内及び海外向け。スポーツツーリズム・リゾートウェディング等含む)
 - 沖縄美ら島財団 20%
 - イベントステージ 10%
 - ワークショップ 10%
- ※上記割合はあくまで目安とし、若干の割合変更は可能とする。

【企画提案内容】

沖縄観光ブランド「Be. Okinawa」の下、かけがえのない貴重な時間を過ごす旅先としての世界観の演出を、各社独自で構築し企画提案書に記載すること。各社で構築した世界観をベースに下記要件を含んだ展開内容が提案されているものとして審査の基準とする。

- ・ 出展者がブース内で訴求する沖縄観光コンテンツの効果的な発信の場となるよう考慮する。

※出展者募集の詳細については下記を参照。

<http://www.ocvb.or.jp/topics/2306>

- ・ 来場者が演出されたブースに引き寄せられ、かけがえのない時間を過ごす旅先としての沖縄観光の価値を見出し、その魅力に直に触れる場となるような展開を図る。また、来場者一人ひとりが、自分なりの旅について創造を促し、来場者が自発的に発信するなど二次波及効果の高いブース演出なども考慮する。
- ・ 出展者が訴求する展開内容を踏まえ、来場者の興味、関心を引く旅行商品を販売する旅行会社ブースへの誘導及び効果的な活用手法の提案。

- ・斬新な手法及び企画を用いて「Day0」という旅のスタイルについて新たな沖縄の魅力、特別感や非日常を感じることができる空間演出の提案。

(1) 沖縄観光ブースレイアウト作成及び空間演出。

① 業務目的を考慮したブースレイアウトの作成及び空間演出。

ア. 実際に沖縄に訪れているように感じさせるブース展開

イ. 沖縄を表現する統一感を持たせた演出、装飾

ウ. 来場者が自分なりの旅を創造し、ブース全体を楽しみながら回遊させる参加型の施策提案

エ. 県内事業者から提供される各種パンフレットの効果的な活用方法の提案

※提供の案内は OCVB から行うが、提供者が決定次第本業務受託事業者にて対応すること

オ. ブースデザインの作成にあたっては沖縄観光ブランドロゴ「Be. Okinawa」を入れ込み、素材も使用したデザインとすること。素材およびロゴデータは OCVB より提供する。

カ. 出展者ブースは下記を基本セットとすること

- ・出展者名表記版

- ・バックパネル（ポスター掲示用スペース）：W1, 485×H2, 700

- ・宣伝物設置台：W120×D600×940

- ・電源：100V 300W×1 口

キ. ブース並びに造作物のデザイン、材質、色、形状等に沖縄らしさと洗練性を感じることができる設計施工及び造作とすること。トラス等の部材がむき出しになるような装飾は提案しないこと

ク. 9 月 20 日・21 日の業界日のみ会場内に商談に適切なスペースを設けること。（一般日には撤去すること）

ケ. 9 月 22 日・23 日の一般日のみ旅行会社の出展を予定している。出展する旅行会社は目玉となりうる本イベントのみで販売する商品造成をし、「Day0」のテーマに沿った既存の商品を販売する予定としているため、他の出展者との差別化や旅行会社ブースへの誘導を促すブースレイアウトとすること。

コ. 出展スペースを有効に活用できるレイアウトとし、総合案内コーナー(2 ブース)、県内出展者ブース (26 ブース程度) ステージ、ワークショップスペース、モニターの設置、ストックヤード、その他企画の実施に要するスペースを設けること。旅行会社の出展ブースは 26 ブース程度に含むものとする。

サ. スtockヤード及び会場内レンタルルームを効率的に使用できるような提案を盛り込むこと。

※パンフレット等の一時保管場所及び着ぐるみ、ステージ出演者の控室を想定

シ. 沖縄美ら島財団 PR 用水槽をエリア内の効果的な位置に配置すること。運搬、設置及び撤去に係る費用は計上しない。水槽の化粧版や案内板、架台の装飾についての制作、設置、撤去作業に係る費用については受託者負担とする。

※水槽の仕様については別紙参照

(2) ブース運営及び管理。

① 当日運営スタッフの手配（受付、誘導、ステージ進行係、その他）

② 出展者管理、調整

③ イベント開催中のリスクを保証する保険への加入

(3) ブース内で実施するステージイベント、ワークショップの管理運営

① ブース内ステージイベントの提案

OCVB から三線、琉球舞踊の派遣を予定（受託事業者費用負担なし）

エイサー演舞を組み込むこと。派遣費用は受託者負担とする。

② ブース内体験プログラムの企画提案

出展者が実施するワークショップとは別に、本県への旅行動機を促すような体験プログラムの提案。

(4) 抽選をフックとしたアンケートの実施

① アンケート回答者に対する特典を提案すること（4, 500 名分。業界日を含む 4 日間）

② アンケート項目は事業受託後 OCVB と協議の上内容を決定する

③収集したアンケートの集計を行うこと

(5) 効果測定

- ①沖縄観光ブース来場者数を図れる手法の提案
- ②沖縄観光ブース内を来場者がどれくらい回遊したのかを図る手法の提案
- ③話題性を高めパブリシティ増大を狙い、広告換算額を計測できる仕組みの提案
- ④旅行商品を販売する旅行会社ブースへの誘導数を図れる手法の提案
- ⑤事業実施に伴い、具体的にどれだけの誘客に結びついたのかを示す、事業効果測定の手法及び報告方法を提示すること。

(6) 業務完了報告書の作成

- ①実施内容や事業効果とともに、業務の分析・報告を取りまとめること。
- ②業務にかかった費用内訳及びその支払を証明する証憑書類（見積書、納品書、請求書、領収書、根拠資料等）を提出すること

(7) その他

- ①県内出展者の選定は OCVB にて行う。
- ②出展者確定後は、受託者にて出展者管理及び調整を行う。
- ③県内出展者に対するアンケート調査を実施し、集計を行うこと。

6 成果物等

受託事業者が提出すべき成果物等は表 1 のとおりとする。

表 1 成果物等一覧

項 目	内 容
業務完了報告書	本業務における展開内容及び効果測定などを含む報告書をデータ及び出力された資料 2 部
その他	業務に伴い作成した成果物 5 部

7 スケジュール

受託事業者は平成 31 年 1 月 31 日(木)までに成果物及び業務完了報告書を提出すること。

8 瑕疵担保責任

OCVB への引き渡し日から起算して 1 年の間、成果物に瑕疵があるときは、受託事業者は無償で当該成果物の修補を行うこと。

9 著作権・特許等

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、すべての著作権（著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権）を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前 OCVB の承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用若しくは沖縄県又は OCVB が観光振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (5) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含めすべて受託事業者において責任を負うものとする。
- (6) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。

- (7) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

10 注意事項

- (1) 企画審査は、イメージパース図、平面図、見積り、効果測定を考慮の上審査し受託者を決定するが、契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (3) 掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正（情報内容の確認）を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (4) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (5) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。
- (6) 業務を実施するにあたり、委託業務全体を統括し必要に応じて OCVB と速やかに連携を行うなど業務を円滑に履行することが出来るよう、担当者を 1 名以上配置すること。
- (7) 企画立案にあたり、各社から会場への直接の電話連絡及び事前下見を禁止する。
- (8) 企画提案に関する費用は、各社負担とする。

以上